

各消防（局）本部消防長 殿

沖縄県消防学校長
(公印省略)

消防学校舎監の推薦について（依頼）

時下 ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素から本校の教育訓練の実施につきまして、格別のご支援とご協力を賜り厚く感謝申し上げます。

さて、本校では、令和9年度から新たに、入寮生に対する訓練礼式、生活指導等の業務に従事する舎監を募集することとしています。

つきましては、貴所属の退職予定者等において適任者がおりましたら、下記によりご推薦くださいますようお願いいたします。

記

1 身 分

地方公務員法第22条の2に規定する会計年度任用職員

2 任用期間及び人数

- (1) 任用期間：令和9年4月1日から令和10年3月31日まで（1年間）
※ただし、原則2回を限度とし再度の任用を行うことができる。
- (2) 募集予定人数：2人

3 勤務時間等

- (1) 交替制勤務（夜勤・昼勤）
4名の舎監による交替制勤務（別添「舎監勤務 参考例」参照）
【勤務時間】夜勤（平日及び土日・休日） 17:00～翌日 8:30
昼勤（土日・休日） 8:15～17:15
※旧盆、年末年始及び台風時も勤務になります。
- (2) 有休休暇等
沖縄県の会計年度任用職員に係る条例、規則等による
【例】年次休暇（10日）、夏季休暇（3日）

4 業務内容

- (1) 入寮生に対する訓練礼式等に関する業務
- (2) 入寮生に対する生活指導及び監督に関する業務
- (3) 施設、設備、備品等の管理保全のための警備に関する業務
- (4) 校舎内外の巡視に関する業務
- (5) 校舎内の環境美化に関する業務
- (6) その他校長の指示する業務

5 報酬等

沖縄県の会計年度任用職員に係る条例、規則等による（主任級：経験年数により変更）

【例】消防吏員としての勤続年数が12年以上の場合（令和8年10月時点）

- (1) 時給：1,770円 ※但し、夜勤の仮眠時間（約5時間）は1,023円
- (2) 期末手当・勤勉手当：
沖縄県の条例の基づき6月と12月に勤務実績に応じた支給あり
期末手当＝基礎額×期別支給割合（1.2625月）×期間率（在職期間6月以上、100/100）
勤勉手当＝基礎額×期別支給割合（1.0625月）×期間率（在職期間6月以上、100/100）
※但し、初年度の6月の期間率は30/100
- (3) 通勤手当相当額：県の規程に基づき通勤距離区分（片道）に応じた支給あり
例）2～5km：110円/勤務、5～10km：260円/勤務 ※2km未満支給無し

6 推薦要件（舎監選考要領からの抜粋）

- (1) 消防全般について高い知見を有し、消防人育成に情熱を持っていること
【例】消防大学校卒業（修了）生、消防学校への支援隊又は講師経験者等
- (2) 消防の訓練礼式等に精通していること
【例】通常点検（車両点検を含む）要領及び消防学校の点呼要領に精通している者
- (3) 消防本部において、分隊を指揮した経験があること
【例】分隊又は小隊長経験者
- (4) 消防施設、設備等に明るく、台風時等非常時においても勤務が可能なこと
【例】予防、警防、救急等の消防活動全般の経験者
- (5) 所属消防長の推薦があること（教務従事経験者は除く）
- (6) 消防長経験者ではないこと

7 任用手続

任用については、各消防本部から推薦のあった者等から任用予定者を消防学校舎監選考要領等に基づき選考し、主管課にその手続を依頼することになります。

8 提出書類

- (1) 推薦書（様式は任意） 1通
※推薦理由はできるだけ具体的に記入して下さい。
- (2) 履歴書（別添の指定様式） 1通
※職歴（予防・警防・救助・救急・総務等）、消防学校歴、消防大学校歴、資格・免許の種類について記入漏れがないよう留意して下さい。

9 提出期限 令和8年12月4日（金）

※該当者がいない場合の回答は不要です。

担当：沖縄県消防学校 宮里 電話：098-895-7123 FAX：098-895-5034 E-mail：miyztoua@pref.okinawa.lg.jp
